

教員紹介

氏名	塩見 卓也	担当科目	労働法A、労働法B、 労働法演習
略 歴			
出身地	大阪府出身		
出身大学	2001年 京都大学法学部 卒業 2005年 大阪市立大学大学院法学研究科法曹養成専攻 中退		
取得学位	学士（法学）		
職 歴	2004年 司法試験合格 2005年 最高裁判所司法研修所 司法修習生(59期) 2006年 弁護士登録 市民共同法律事務所 勤務（現在に至る） 2010年 京都産業大学大学院法務研究科 非常勤講師（2017年まで） 2012年 名古屋大学法学研究科 研究員（2015年3月まで） 2015年 名古屋大学法学研究科 研究員再任（2019年3月まで） 2018年 関西大学大学院法務研究科 非常勤講師 2020年 大阪市立大学大学院法学研究科特任教授 2023年 大阪大学大学院高等司法研究科 非常勤講師		
在外研究歴			
社会貢献等	日本労働法学会 民主主義科学者協会法律部会 日本弁護士連合会貧困問題対策本部事務局		
主要研究業績等			
主 著 等	主著： ・「休職の法律実務」（単著）（2024年9月、旬報社） ・「労働者派遣と法」（共著）（2013年6月、日本評論社） ・「ブラック企業被害対策Q&A」（共著）（2013年12月、弁護士会館出版部 LABO） ・「女性と労働」（共著）（2017年4月、旬報社） ・「最低賃金 生活保障の基礎」（共著）（2019年11月、岩波書店） ・「実務家のための労務相談—民法で読み解く」（共著）（2020年12月、有		

	<p>斐閣)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コロナ禍に立ち向かう働き方と法」(共著)(2021年1月、日本評論社) ・和田肇先生古稀記念論集「労働法の正義を求めて」(共著)(2023年12月、日本評論社) ・「労働者の権利と労働法における現代的課題」(共著)(2021年3月、旬報社) <p>主論文：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「派遣労働者の労働問題－法改正の動向を踏まえた検討」(法学セミナー731号、2015年12月) ・「賃金体系の就業規則による変更－シオン学園(三共自動車学校・賃金体系等変更)事件」(法律時報1093号、2015年12月) ・「2015年労働者派遣法40条の6をめぐる論点」(労働法律旬報1887号、2017年5月) ・「裁量労働制をめぐる論点と裁判例」(労働法律旬報1916号、2018年7月) ・「大学における65歳定年と再雇用拒否～尚美学園事件(大学専任教員A・再雇用拒否)事件」(民商法雑誌155巻4号、2019年10月) ・「コロナ禍をめぐる労働問題と論点」(自由と正義、2021年12月)
--	---